

医療、福祉、保育のプロに

川崎医療短大卒業式 5学科321人巣立つ



名木田学長代行（左）から卒業証書を受け取る卒業生代表

川崎医療短大（倉敷市松島）の卒業式が15日、同短大体育館

検査、医療保育など5学科計321人が新たな一歩を踏み出した。

名木田恵理子学長代行が、各学科の代表に卒業証書を授与し「本学卒業生として、誇りと気概をもって医療、福祉、保育のプロフェッショナルの道を行ってください」と激励した。

卒業生を代表して臨床検査科の内野日南子さん(21)は「短大で過ごした日々は、未来を切り開く力になる。医療、福祉、保育の発展に寄与することができればと思う」と述べた。

(中原由華)